

「福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画」の変更認可の申請  
に関する核セキュリティ及び保障措置への影響について

<申請書>

申請件名	5・6号機滞留水移送設備の移送配管及び移送ポンプの改良について
申請概要	5・6号機の建屋滞留水は、中継タンクであるフランジ型タンクに移送後、溶接型タンクへ移送し、浄化処理を行った上で、構内散水を実施。経年劣化等によるフランジ型タンクからの漏えいに対する恒久対策として、フランジ型タンク（中継タンク）の運用を停止するため、移送配管ルート及び移送ポンプの改良を行う。本審査の進捗を踏まえ、「福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画」の変更認可申請の一部補正申請を行う。

上記の申請に関する核セキュリティ及び保障措置への影響の有無についての確認結果を以下に示す。

<核セキュリティ及び保障措置への影響の有無>

確認項目		影響の有無	備考
核セキュリティへの影響	① 防護対象の追加等による影響の有無	無	防護対象の追加等はないことから影響無し。
	② 侵入防止対策に係る性能への影響の有無	無	防護設備及び監視体制に変更を及ぼすものではないため、侵入防止対策への影響無し。

保障措置への影響	① 設計情報質問表 (DIQ:Design Information Questionnaire) への影響の有無	無	変更手続きが必要な事項に該当しないので、影響無し。
	② 査察機器の移設又は新規設置の有無	無	既存の査察機器との干渉がないため、影響無し。
	③ サイト内建物報告の観点から、恒久的な建物・構造物の新設の有無	無	既報告の内容に変更がないため、影響無し。
	④ 既存の査察実施方針への影響の有無	無	既存の IAEA 査察内容 (施策) での対応可能。